

神奈川ウォーキング参加 H25-12

第 154 回例会

箱根・仙石原高原ウォーク



2013.11.02 10:47

日時 : 平成 25 年 11 月 2 日 (土)

集合 : 箱根登山バス「仙石案内所前バス停」 9:45 出発 10:00

コース:【箱根仙石原自然探勝】仙石案内所前バス停→箱根湿生花園前(入園せず)→ススキ草原
→耕牧舎跡(昼食)⇔長尾峠(見晴亭)→湖尻新橋→桃源台<バス>→小田原駅

参加者: 神谷 L・常磐 S L・餐場 S L を含め 20 人

天候 : 曇り

集合: 仙石案内所前バス停 公民館広場に移動し ストレッチ (福土さん) コース説明 (神谷 L)



当初案内には、「箱根湿性園 (入園料¥700)」予定してありましたが、下見して見る花は少ないとのことでカットすることに決定。(伊藤も事前に花情報を調査しましたがこの時期、入園料を払って見る程の事はないように思いましたが、L・S Lはトータル時間を配慮されての様で、結果的にカットし正解でした。) P 1

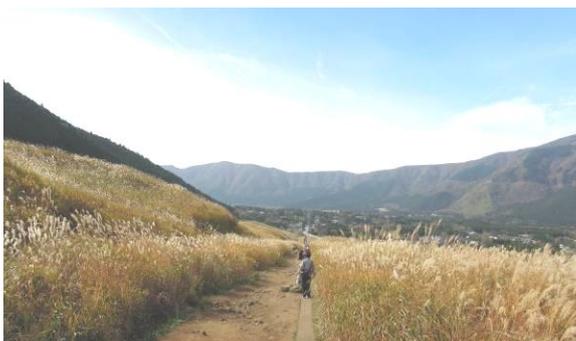
「箱根湿性園」入口前を通り、仙石原高原ススキ草原に向かいます



【仙石原ススキ草原】3月に山焼され、8月新緑、11月黄金色のススキが観られるのですが、今年はもう少し後半の下旬頃か？天候も曇りで写真写りもよくありません。



↑参考までに同じ角度からのP C画像↓参考に



リンドウを見付けました



↑【参考写真：四季のススキ草原写真】

ススキ草原から別荘街の紅葉のモミジを眺め、早川を渡り、石畳の「自然探勝歩道」広葉樹林を歩く。



左は「大箱根c c」今日は3連休初日楽しそうにプレイ中でした

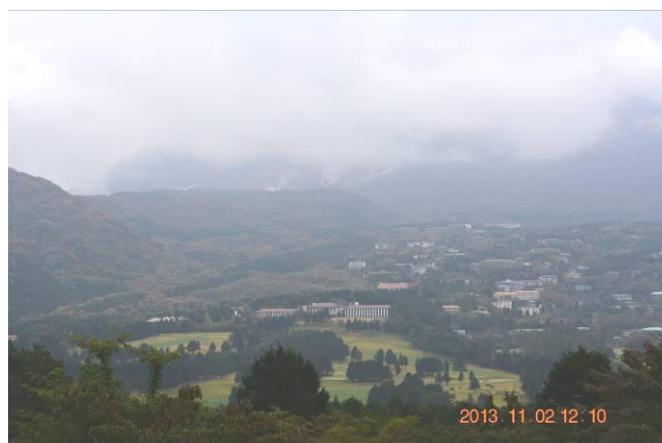
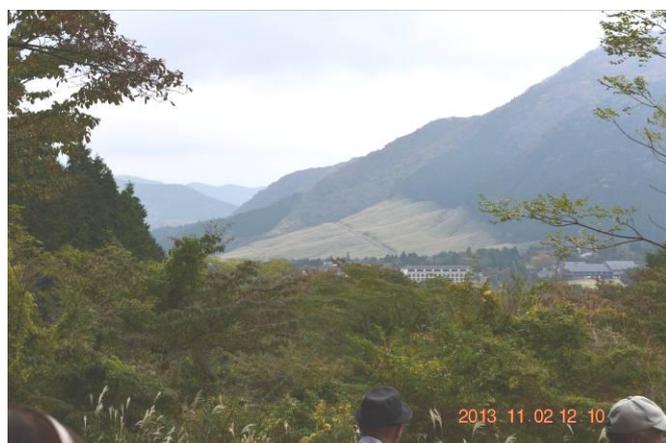


早川の橋を渡る。少し紅葉。

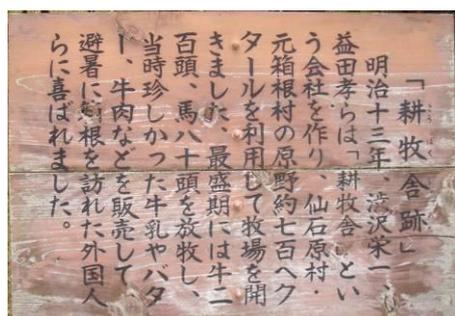
早川を渡ると、針葉樹林の中の石畳の道を歩く。↓モミジなどの広葉樹の植林



天気が良ければ神山などが良く見えるはずであるが、今日は残念でした。



【耕牧舎跡：昼食】 17,000歩 12:10～12:50



ベンチも置かれ植木も有る小公園。リンドウも可憐に咲いていました。

13:05 「長尾峠」を目指してかなり傾斜のある斜面を登る。今までは森の中の散策。流石にKWCは楽に終わらせません。ガイドマップには「30分」とありましたが、登りは約40分かかりました。



【長尾峠】神奈川県足柄下群箱根町と静岡県御殿場市の間にある峠。911m 静岡県道401号と神奈川県道736号御殿場箱根線の長岡隧道(150m)長岡トンネルが通っている。峠で10分間展望するも紅葉はまだ早く、天候曇りで両サイド眺めは良くない。



御茶と雨具を入れたリュックは耕牧舎跡に置いて来て、雨を心配していたが大丈夫でした。

芦ノ湖に向かう途中のススキが綺麗（天気が良ければ神山が見える）。早川のせせらぎは聞こえませんでした。



【湖尻新橋】「箱根湖畔ゴルフコース」入口を過ぎると、「湖尻新橋」↓が見えてきた。芦ノ湖に到着。



桃源台手前、キャンプ場でクールダウン。

先程登った「長尾峠」は、丸岳の左下方向か？



【桃源台】標高749m 到着15:30 23,000歩

【芦ノ湖の学習】神山が約3000年前に水蒸気爆発して火砕流を発生した際山の一部分が大崩を起こす山全体崩壊が発生し、その結果誕生した堰止め湖。水源の殆どが湖底からの湧水で北部から流れる早川の水源。水利権は静岡県。

15:40発小田原行きバスに乗る。

箱根大学駅伝の坂道を下る頃は順調に走っていたが、

宮ノ下あたりから渋滞イライラ。小田原駅到着17時頃。

バス代¥1,200。皆さん御不満、今日は3連休の初日、やむを得ないか・・・？

伊藤自宅含め27,600歩でした。ススキ草原楽しんで散策と思い参加しましたが、例会にはよく歩きました。

編集後記：平成22年11月2日（火）高橋文さん「箱根大名行列・湯坂路」ウォークで来て、殆どの方が千石原一泊。小生を含め6人（常磐・戸田・青松夫妻・熊坂）は翌日予定が有り行けず、代わりに閉鎖された「エプロン亭」で美味しい鍋と地酒箱根山のアフターを思い出しました。台風一過、今週は好天予想で、今日はススキ黄葉と箱根外輪山を期待していましたが曇りになって残念でした。

小田原「わたみ」でのアフター隣りは若者飲み会、騒がしいがこれから我々の年金を支えてもらうことを配慮して、文句も言えず。健康的な時間で切り上げ、お陰さまで、小田急で帰路に向かい、登戸乗り換え時自宅に電話。日本シリーズ巨人対楽天6回4-2で巨人が勝っているとのこと、21時過ぎ帰り、風呂上がり晩酌を美味しく戴きながら巨人勝利、明日第7戦決選、巨人優勝を期待します。

神谷Lと常磐・餐場両SL、下見を含め御苦労様でした。いつものボケ防止用の日記帳「メモと写真」です。誤記や失礼な記述が有るかもしれませんが悪しからず。詳細は小島レポートを参照下さい。